

すくもわん いけしま
宿毛湾港池島地区防波堤整備事業

事業再評価 説明資料
(要点審議)

平成30年12月11日



国土交通省 四国地方整備局

1) 事業の目的及び今回の再評価の趣旨

- 港内の静穏性を確保し、安全で効率的な海上物流の確保等を図ることにより、地域の振興に資することを目的とする。
- 本事業は、平成27年度に再評価を行ったが、その後、事業期間及び事業費を変更する必要が生じたことから、今般、再評価を実施する。

2) 事業内容

事業期間：H21年度～H31年度
 事業費：99億円
 構成施設：防波堤(Ⅱ)



3) 前回評価時 (H27d) からの変更

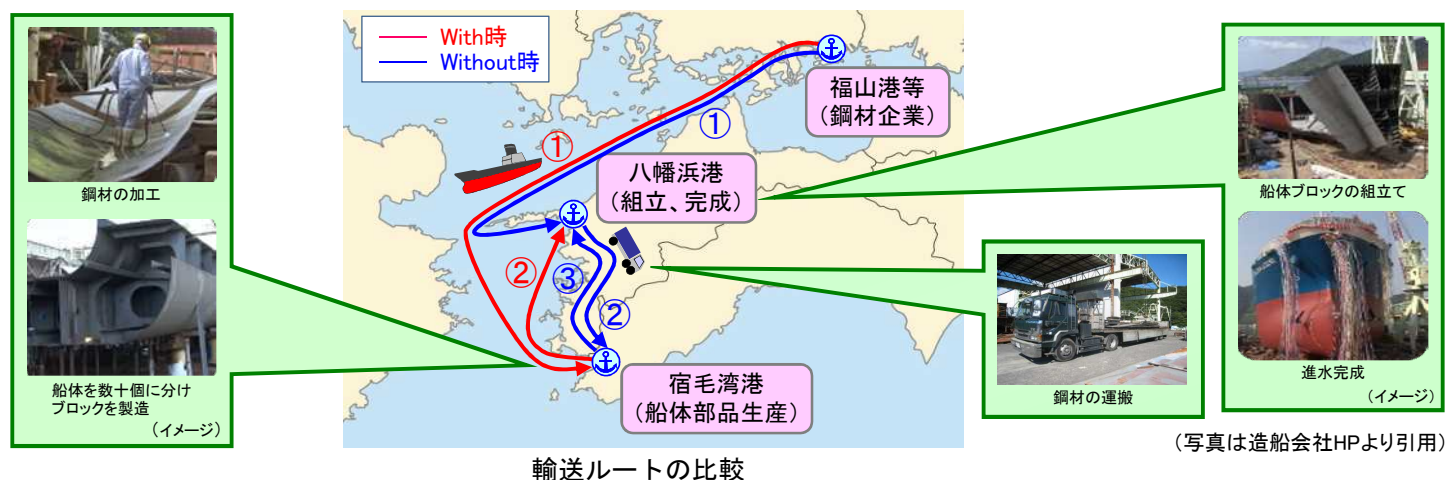
項目	前回評価時 (H27d)	今回評価時 (H30d)
事業期間	H21d~H30d	H21d~ <u>H31d</u>
事業費	95億円	<u>99億円</u>

変更

4) 投資効果の条件設定

- ・輸送コストの削減に関する需要(H32d将来推計値)
鋼材、船体部品等：90千トン／年(H27d再評価時と変化なし)

- 防波堤(Ⅱ)の整備により、安全かつ安定的な荷役が可能となるため、鋼材を製鉄会社から直接、海上運搬が可能となる。また、製造した船体部品も同様に海上輸送が可能となる。



5) 投資効果

- ・ **事業費：99億円** (H27d再評価時：95億円)
主な理由：事業進捗に合わせ施工計画を精査した結果、ケーソン据付回数が増え、大型起重機船の航行費用(基地港～宿毛湾港間)が増額となったため。
- ・ 便益(B)※1：事業全体 111億円 残事業 49億円 (H27d再評価時)
- ・ 費用(C)※2：事業全体 98億円 残事業 18億円 (H27d再評価時)
- ・ 費用便益比(B/C)：事業全体 1.1 残事業 2.8 (H27d再評価時)

※1 金額は、完成後50年間の便益額として現在価値化した数値。

※2 基準年における現在価値化した数値。

6) 事業の進捗の見込み等

- ・進捗率 : 91% 平成30年度末
(H27再評価時 : 79% 平成27年度末)
- ・平成31年度完成に向け着実な事業進捗を図る。
(H27再評価時 : H30年度完成)
主な理由: 事業進捗にあわせ施工計画を精査した結果、ケーソン据付回数が増えたため。

7) 県知事の意見



- ・ 事業継続に異議はありません。

8) 対応方針 (原案)

- ・ 事業継続



凡例

-  : H28年度以降整備箇所
-  : H31年度整備箇所